ひょうごビジョン2050の推進状況報告書
(令和７年度)

令和８年９月

兵 庫 県

〈目　　次〉

Ⅰ　ひょうごビジョン 2050 の概要･････････････････････････････ 1

Ⅱ　推進状況の評価･･･ 2

Ⅲ　ビジョンの推進状況

1　自分らしく生きられる社会･････････････････････････････ 9

2　新しいことに挑戦できる社会･････････････････････････････10

3　誰も取り残されない社会･････････････････････････････････11

4　自立した経済が息づく社会･････････････････････････････････12

5　生命の持続を先導する社会･････････････････････････････････13

Ⅰ　ひょうごビジョン２０５０の概要

１　ビジョンの役割

（１）基本的な性格　・県民が共にめざす姿を描く　・県民が主役になり、地域から取り組む
・変化を生み出し、成長する

（２）展望年次　・私たちの子や孫が生きる 30 年先の 2050 年頃のめざす姿を描く

（３）県政上の位置づけ　・県が進める政策の羅針盤として運用

（４）全県と地域　・全県ビジョンと一体的に９つの地域ごとの地域ビジョンを策定

２　社会潮流の変化

・人口減少・超高齢化　・地球からの警鐘　・テクノロジーの進化
・世界の成長と一体化　・経済構造の変容　・価値観と行動の変化

３　兵庫の強み

・五国の個性　・進取の気風 ～ 開放的な地域性 ～　・培ってきた地力

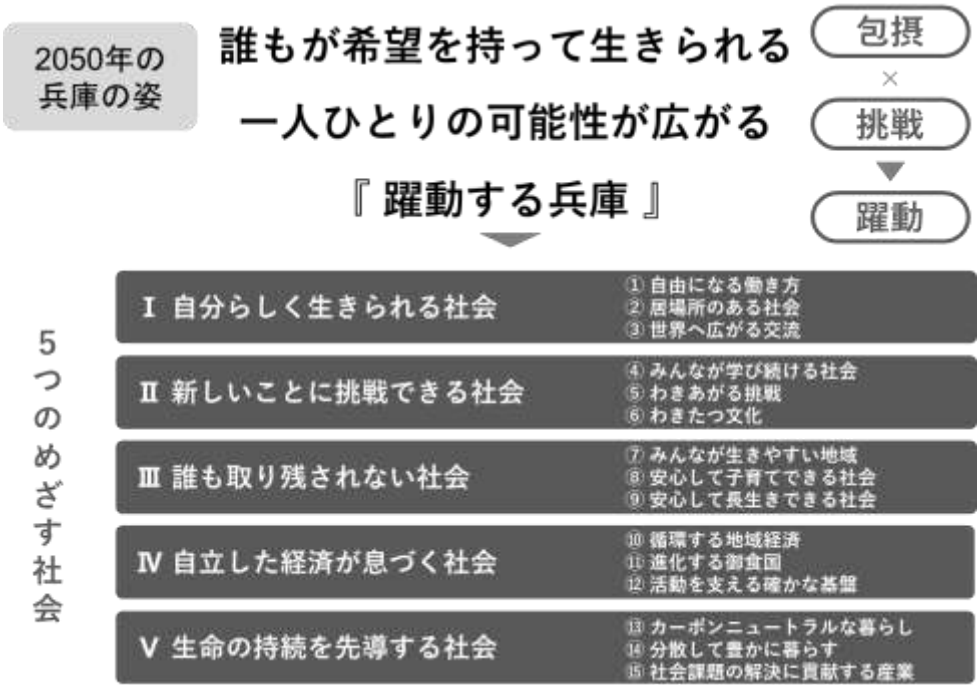
４　策定の視点

・県民の想いに共通し、兵庫の強みでもある「開放性」をキーワードに兵庫の未来を描き取り組む

＜県民の想い＞

・多様な価値を認め、変化に柔軟に対応できる社会を
・自分なりの生き方が選択できる自由度の高い社会を
・人と人のつながりを育み、共に歩む「包摂」を
・未来を担う次代のために社会の「持続」を

５　めざす姿



Ⅱ　推進状況の評価

１　「兵庫のゆたかさ指標」の概要

（１）趣旨

ひょうごビジョン 2050 で掲げる将来像ごとに、統計や事業量では測りきれない生活の質や豊かさを明らかにするための主観指標「兵庫のゆたかさ指標」を設定し、指標による県民意識調査の結果をもとに、ビジョンの推進状況を点検・評価する。

（２）調査方法（県民意識調査）

- 設　問　数 ： 48 項目（全体評価（４項目）及びめざす姿（各２～３項目）で構成）
- 対　象　者 ： 県内に居住する満 18 歳以上の男女個人 5,000 人
  （各市町の住民基本台帳をもとに無作為抽出）
- 調 査 期 間 ： 令和８年６月 10 日(水）から７月 10 日（金）
- 回　収　率 ： 44.3%（2,217／5,000）
- 有効回答数 ： 2,198

（３）評価方法

調査項目ごとに５段階で得られた回答（１.そう思う～５.そう思わない 等）を肯定的なものから５点～１点に点数化し、これを 10 点満点に換算した（最高点 10 点、中間点６点、最低点２点)。

２　評価結果

（１）全体の評価

総合的生活満足度及び５つのめざす社会別に昨年度と比較すると、11 項目で点数が上昇（５項目で低下）した。

めざす社会	めざす姿	R8(A)	R7(B)	(A)-(B)
全体評価	総合的生活満足度	6.83	6.75	0.08
自分らしく生きられる社会	①自由になる働き方	5.89	5.84	0.05
	②居場所のある社会	6.21	6.25	▲ 0.04
	③世界へ広がる交流	5.93	5.97	▲ 0.04
新しいことに挑戦できる社会	④みんなが学び続ける社会	5.69	5.63	0.06
	⑤わきあがる挑戦	5.15	5.09	0.06
	⑥わきたつ文化	5.91	5.85	0.06
誰も取り残されない社会	⑦みんなが生きやすい地域	5.60	5.35	0.25
	⑧安心して子育てできる社会	6.33	6.23	0.10
	⑨安心して長生きできる社会	6.61	6.63	▲ 0.02
自立した経済が息づく社会	⑩循環する地域経済	5.25	5.24	0.01
	⑪進化する御食国	7.04	7.03	0.01
	⑫活動を支える確かな基盤	6.65	6.70	▲ 0.05
生命の持続を先導する社会	⑬カーボンニュートラルな暮らし	6.99	7.01	▲ 0.02
	⑭分散して豊かに暮らす	6.61	6.58	0.03
	⑮社会課題の解決に貢献する産業	5.78	5.75	0.03
合計		98.47	97.88	0.59

（２）各調査項目の点数

			調査項目（ゆたかさ指標）	R8 (A)	R7 (B)	差 (A)-(B)	増減率 (A)-(B)/(B)
全体評価	総合的生活満足度	1	あなたは、全体として、今の生活に満足していますか。	6.98	6.79	0.19	2.8%
		2	あなたは、全体として、将来の生活に不安を感じますか。	4.59	4.39	0.20	4.6%
		3	あなたは、住んでいる地域のことに関心がありますか。	7.52	7.56	▲ 0.04	▲0.5%
		4	あなたは、住んでいる地域にこれからも住み続けたいですか。	8.23	8.26	▲ 0.03	▲0.4%
自分らしく生きられる社会	①自由になる働き方	5	多様な働き方を選択しやすい社会だと思いますか。 キーワード：テレワーク、在宅勤務、フレックスタイム、副業など	5.78	5.59	0.19	3.4%
		6	自分にあった職業への就職や転職がしやすい社会だと思いますか。	5.28	5.16	0.12	2.3%
		7	あなたは、しごとと自分の生活の両立ができていますか。	6.61	6.76	▲ 0.15	▲2.2%
	②居場所のある社会	8	あなたには、職場や学校、家庭以外に、安心感や充実感を得られる場がありますか。 キーワード ： サークル、スポーツクラブ、コミュニティカフェなど	5.57	5.55	0.02	0.4%
		9	あなたは、住んでいる地域で、異なる世代の人とつきあいがありますか。	5.93	5.98	▲ 0.05	▲0.8%
		10	あなたには、知人や親戚など頼りになる人が近所にいますか。	7.14	7.21	▲ 0.07	▲1.0%
	③世界へ広がる交流	11	お住まいの地域には、自慢したい地域の宝(風景や産物、文化など)がありますか。	6.20	6.22	▲ 0.02	▲0.3%
		12	あなたは、外国の文化や人々と接してみたいと思いますか。	5.76	6.01	▲ 0.25	▲4.2%
		13	お住まいの地域は、外国人にも暮らしやすい環境が整っていると思いますか。	5.83	5.67	0.16	2.8%
新しいことに挑戦できる社会	④みんなが学び続ける社会	14	お住まいの地域では、子どもの自ら学び考える力を伸ばす教育が行われていると思いますか。	6.17	6.09	0.08	1.3%
		15	あなたには、目的を持って学んでいるものがありますか。	5.58	5.66	▲ 0.08	▲1.4%
		16	新たな知識や技能を身につけたり、専門性をみがくために、だれもが学びたいときに学び直すことのできる社会になっていると思いますか。	5.31	5.15	0.16	3.1%
	⑤わきあがる挑戦	17	若者が希望を持てる社会だと思いますか。	4.90	4.56	0.34	7.5%
		18	商売、事業を新たに始めやすい社会だと思いますか。	5.11	4.91	0.20	4.1%
		19	あなたは、ボランティアなどで社会のために活動していますか、またはしてみたいですか。	5.45	5.79	▲ 0.34	▲5.9%
	⑥わきたつ文化	20	あなたは、暮らしの中でスポーツをしたりスポーツ観戦を楽しんだりしていますか。	6.03	5.88	0.15	2.6%
		21	あなたは、暮らしの中で芸術文化を楽しむ機会を持っていますか。	5.56	5.57	▲ 0.01	▲0.2%
		22	お住まいの地域では、伝統芸能・文化などが受け継がれていると思いますか。 キーワード：祭りなどの年中行事、民謡・民舞、能、歌舞伎、伝統工芸など	6.15	6.10	0.05	0.8%
誰も取り残されない社会	⑦みんなが生きやすい地域	23	孤立しがちな人を生まないように気にかけあう社会であると感じますか。	4.89	4.65	0.24	5.2%
		24	ハラスメントの予防・解決に向けた取組が社会全体として進んでいると思いますか。 キーワード：セクシュアルハラスメント、パワーハラスメント、マタニティハラスメントなど	5.63	5.23	0.40	7.6%
		25	お住まいの地域には、年齢、性別、障害の有無などに関わりなく、暮らしやすい環境が整っていると思いますか。	6.27	6.17	0.10	1.6%
	⑧安心して子育てできる社会	26	子育てとの両立がしやすい労働環境が整っている社会だと思いますか。	5.35	5.05	0.30	5.9%
		27	お住まいの地域には、地域で子どもを見守り育てる環境がありますか。	6.66	6.64	0.02	0.3%
		28	お住まいの地域では、安心して楽しく子育てできると思いますか。	6.98	7.01	▲ 0.03	▲0.4%
	⑨安心して長生きできる社会	29	あなたは、心身ともに健康であると感じますか。	6.64	6.68	▲ 0.04	▲0.6%
		30	お住まいの地域には、安心できる医療の環境が整っていると思いますか。	6.86	6.91	▲ 0.05	▲0.7%
		31	お住まいの地域は、高齢になっても安心して暮らし続けられる地域だと思いますか。	6.32	6.31	0.01	0.2%
自立した経済が息づく社会	⑩循環する地域経済	32	お住まいの地域の駅前や商店街に活気があると思いますか。	5.27	5.27	0.00	0.0%
		33	お住まいの地域の企業に活気があると思いますか。	5.48	5.44	0.04	0.7%
		34	お住まいの地域には、優れた製品・技術・ブランド力をもった企業があることを知っていますか。	5.01	5.01	0.00	0.0%
	⑪進化する御食国	35	地元や県内の農林水産業に活気があると思いますか。	5.71	5.50	0.21	3.8%
		36	あなたは、地元や県内でとれた野菜、果物、魚介類、肉などの食材を買っていますか。	7.21	7.33	▲ 0.12	▲1.6%
		37	あなたは、食品廃棄物をできるだけ出さない暮らしを心がけていますか。 キーワード：食品ロス、フードロス、食べ残し、賞味期限など	8.21	8.24	▲ 0.03	▲0.4%
	⑫活動を支える確かな基盤	38	あなたは、家庭で災害に対する自主的な備えをしていますか	6.20	6.24	▲ 0.04	▲0.6%
		39	お住まいの地域は、治安が良く、安心して暮らせると思いますか。	7.30	7.25	0.05	0.7%
		40	お住まいの地域の公共交通は便利であると思いますか。	6.46	6.61	▲ 0.15	▲2.3%
生命の持続を先導する社会	⑬カーボンニュートラルな暮らし	41	お住まいの地域では、山、川、海などの自然環境が守られていると思いますか。	6.87	6.90	▲ 0.03	▲0.4%
		42	あなたは、日頃から節電・省エネに取り組んでいますか。	7.30	7.31	▲ 0.01	▲0.1%
		43	あなたは、製品を購入する際に、環境に配慮したものを選んでいますか。	6.81	6.82	▲ 0.01	▲0.1%
	⑭分散して豊かに暮らす	44	あなたは、住んでいる地域に愛着や誇りを感じますか。	7.25	7.35	▲ 0.10	▲1.4%
		45	あなたは、住んでいる地域をより良くしたり、盛り上げたりする活動に参加していますか、または参加したいと思いますか。	5.75	5.83	▲ 0.08	▲1.4%
		46	ICT（情報通信技術）などにより、どこにいても便利に暮らせる社会になってきていると思いますか。キーワード：ビデオ通話、テレワーク、オンラインショッピング、オンライン診療など	6.82	6.56	0.26	4.0%
	⑮社会課題の解決に貢献する産業	47	お住まいの地域には、生活の不便さを補うさまざまなサービスが増えていると思いますか。 キーワード：買物代行、移動販売、配食サービス、送迎サービスなど	5.88	5.90	▲ 0.02	▲0.3%
		48	兵庫県は、社会を先導する新しい産業が活発な県だと思いますか。 キーワード：先端医療、ロボット、環境、エネルギー、新素材、IT、航空宇宙産業など	5.67	5.60	0.07	1.3%

標本数	5,000	5,000
回収数	2,198	2,120
回収率	44.0%	42.4%

（３）総合的満足度、めざす姿別の主な特徴

ア　総合的満足度

ひょうごビジョン 2050 の掲げる「めざす姿」別の設問とは別に、総合的な満足度に関する設問を設定している。昨年度に比べて上昇し、全体的な満足度は高い水準を保っている。県民が安心し希望を持つことが出来、これからも住み続けたい地域づくりを引き続き進める。

- 「全体として、今の生活に満足しているか（6.98)」は 2.8%上昇
- 「全体として、将来の生活に不安を感じているか（4.59)」は 4.6%上昇
- 「住んでいる地域のことに関心があるか（7.52)」は 0.5%低下
- 「住んでいる地域にこれからも住み続けたいか（8.23)」は 0.4%低下

イ　自分らしく生きられる社会

① 自由になる働き方は上昇し、②居場所のある社会、③世界へ広がる交流は低下している。仕事と生活の両立支援や、多世代を含む地域間での交流、シビックプライドの醸成や異文化交流の推進が必要である。

① 自由になる働き方
- 「多様な働き方を選択しやすい社会か（5.78)」は 3.4%上昇
- 「自分にあった就職や転職がしやすい社会か（5.28)」は 2.3%上昇
- 「しごとと自分の生活の両立ができているか（6.61)」は 2.2%低下

② 居場所のある社会
- 「職場や学校、家庭以外に安心感や充実感を得られる場があるか(5.57)」は 0.4%上昇
- 「地域で多世代のつきあいがあるか(5.93)」は 0.8%低下
- 「頼りになる人が近所にいるか（7.14)」は 1.0%低下

③ 世界へ広がる交流
- 「自慢したい地域の宝があるか（6.20)」は 0.３%低下
- 「外国の文化や人々と接してみたいか（5.76)」は 4.2%低下
- 「外国人にも暮らしやすい環境か（5.83)」は 2.8%上昇

ウ　新しいことに挑戦できる社会

④みんなが学び続ける社会、⑤わきあがる挑戦、⑥わきたつ文化はすべてが上昇している。引き続き希望を持って学び、ボランタリー活動が挑戦しやすい環境づくりや、芸術文化を楽しみやすい地域づくりを進めていく。

④ みんなが学び続ける社会
- 「子どもの自ら学び考える力を伸ばす教育が行われているか（6.17)」は 1.3%上昇
- 「目的を持って学んでいるものがあるか（5.58)」は 1.4%低下
- 「学びたいときに学び直すことのできる社会か（5.31)」は 3.1%上昇

⑤ わきあがる挑戦
- 「若者が希望を持てる社会か（4.90)」は 7.5%上昇
- 「商売、事業を新たに始めやすい社会か（5.11)」は 4.1%上昇
- 「ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱなどで社会のために活動しているか、してみたいか（5.45)」は 5.9%低下

⑥　わきたつ文化

・「暮らしの中でスポーツ・スポーツ観戦を楽しむか（6.03）」は2.6%上昇
・「暮らしのなかで芸術文化を楽しむか（5.56）」は0.2%低下
・「伝統芸能・文化が受け継がれている地域か（6.15）」は0.8%上昇

エ　誰も取り残されない社会

⑦みんなが生きやすい地域、⑧安心して子育てできる社会は上昇し、⑨安心して長生きできる社会は低下している。子育て環境の充実、医療環境の整備による高齢者が安心して暮らせる社会づくりを進める必要がある。

⑦　みんなが生きやすい地域

・「孤立しがちな人を生まないように気にかけあう社会か（4.89）」は5.2%上昇
・「ﾊﾗｽﾒﾝﾄの予防・解決に向けた取組が社会全体で進んでいるか(5.63)」は7.6%上昇
・「年齢・性別・障害の有無などに関わりなく暮らしやすい環境が整っているか(6.27)」は1.6%上昇

⑧　安心して子育てできる社会

・「子育てとの両立がしやすい労働環境が整っているか（5.35）」は5.9%上昇
・「地域で子どもを見守り育てる環境があるか（6.66）」は0.3%上昇
・「安心して楽しく子育てができる地域か（6.98）」は0.4%低下

⑨　安心して長生きできる社会

・「心身ともに健康であると感じるか（6.64）」は0.6%低下
・「安心できる医療の環境が整っているか（6.86）」は0.7%低下
・「高齢になっても安心して暮らし続けられる地域か（6.32）」は0.2%上昇

オ　自立した経済が息づく社会

⑩循環する地域経済、⑪進化する御食国は上昇し、⑫活動を支える確かな基盤は低下している。地場産業の活性化や県産農林水産物のブランド力強化、食品ロス削減に向けた取組、公共交通機関の利便性向上や安全、安心な生活の確立が重要である。

⑩　循環する地域経済

・「駅前や商店街の活気があると思うか（5.27）」は横ばい
・「地域の企業の活気があると思うか（5.48）」は0.7%上昇
・「優れた製品・技術・ブランド力をもった企業があることを知っているか（5.01）」は横ばい

⑪　進化する御食国

・「地元や県内の農林水産業に活気があると思うか（5.71）」は3.8%上昇
・「地元や県内でとれた野菜、果物、魚介類、肉などの食材を買っているか（7.21）」は1.6%低下
・「食品廃棄物をできるだけ出さない暮らしを心がけているか（8.21）」は0.4%低下

⑫　活動を支える確かな基盤

・「家庭で災害に対する自主的な備えをしているか（6.20）」は0.6%低下
・「治安がよく、安心して暮らせる地域か（7.30）」は0.7%上昇
・「公共交通が便利な地域か（6.46）」は2.3%低下

カ　生命の持続を先導する社会

⑭分散して豊かに暮らす、⑮社会課題の解決に貢献する産業は増加し、⑬カーボンニュートラルな暮らしは低下している。環境に配慮したライフスタイルの定着や地域の魅力向上によるふるさと意識の醸成、生活の不便さを補うサービスの整備に取り組む必要がある。

⑬　**カーボンニュートラルな暮らし**

・「自然環境が守られているか（6.87）」は0.4%低下
・「日頃から節電・省エネに取り組んでいるか（7.30）」は0.1%低下
・「環境に配慮した購入行動をとっているか（6.81）」は0.1%低下

⑭　**分散して豊かに暮らす**

・「地域に愛着や誇りを感じるか（7.25）」は1.4%低下
・「住んでいる地域をよりよくしたり盛り上げたりする活動に参加しているか、参加したいか（5.75）」は1.4%低下
・「ICTなどによりどこにいても便利に暮らせる社会になってきているか（6.82）」は4.0%上昇

⑮　**社会課題の解決に貢献する産業**

・「生活の不便さを補うサービスが増えているか（5.88）」は0.3%低下
・「社会を先導する新しい産業が活発な県か（5.67）」は1.3%上昇

（４）地域別の評価

地域別の合計で見ると、10地域のうち５地域で点数が増加し、５地域で減少した。

	神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路
R8	99.33	102.05	98.45	96.85	94.04	98.31	95.25	93.44	95.26	92.91
R7	100.59	97.66	98.40	98.17	93.83	95.69	93.97	95.06	95.55	93.54
R8-R7	-1.26	4.39	0.05	-1.32	0.21	2.62	1.28	-1.62	-0.29	-0.63

【点数が減少した地域の主な項目】

○但馬（-1.62点）	(R7)		(R8)	(R8-R7)
・子どもの自ら学び考える力を伸ばす教育が行われているか	6.23	→	5.82	(-0.41)
・住んでいる地域にこれからも住み続けたいか	6.73	→	6.32	(-0.41)
・住んでいる地域をよりよくしたり盛り上げたりする活動に参加しているか、参加したいか	8.12	→	7.75	(-0.37)

○東播磨（-1.32点）	(R7)		(R8)	(R8-R7)
・知人や親戚など頼りになる人が近所にいるか	7.77	→	7.11	(-0.66)
・地域で子どもを見守り育てる環境があるか	7.26	→	6.72	(-0.54)
・安心して楽しく子育てできるか	7.35	→	6.93	(-0.42)

○神戸（-1.26点）	(R7)		(R8)	(R8-R7)
・しごとと自分の生活の両立ができているか	7.12	→	6.32	(-0.80)
・外国の文化や人々と接してみたいと思うか	6.45	→	5.83	(-0.62)
・目的を持って学んでいるものがあるか	6.07	→	5.54	(-0.53)

【点数が増加した地域の主な項目】

○阪神南（+4.39 点）	(R7)		(R8)	(R8-R7)
・知人や親戚など頼りになる人が近所にいるか	6.81	→	7.55	(+0.74)
・学びたいときに学び直すことのできる社会か	5.00	→	5.67	(+0.67)
・目的を持って学んでいるものがあるか	5.33	→	5.92	(+0.59)

○中播磨（+2.62 点）	(R7)		(R8)	(R8-R7)
・子育てとの両立がしやすい労働環境が整っていると思うか	4.77	→	5.42	(+0.65)
・住んでいる地域の駅前や商店街に活気があると思うか	4.95	→	5.60	(+0.65)
・公共交通が便利な地域か	5.80	→	6.35	(+0.55)

○西播磨（+1.28 点）	(R7)		(R8)	(R8-R7)
・子育てとの両立がしやすい労働環境が整っていると思うか	4.88	→	5.29	(+0.41)
・住んでいる地域のことに関心があるか	7.84	→	8.22	(+0.38)
・住んでいる地域にこれからも住み続けたいか	7.47	→	7.78	(+0.31)

（５）性別の評価

性別の合計で見ると、男性も女性も上昇した。

	男性	女性
R8	98.20	98.45
R7	96.95	98.20
R8-R7	+1.25	+0.25

【男性の点数が上昇した主な項目（+1.25 点）】

	(R7)		(R8)	(R8-R7)
・子育てとの両立がしやすい労働環境が整っている社会だと思うか	5.31	→	5.74	(+0.43)
・商売・事業を新たに始めやすい社会だと思うか	4.92	→	5.25	(+0.33)
・スポーツをしたりスポーツ観戦を楽しんだりしているか	6.30	→	6.62	(+0.32)

【女性の点数が上昇した主な項目（+0.25 点）】

	(R7)		(R8)	(R8-R7)
・子育てとの両立がしやすい労働環境が整っている社会だと思うか	4.98	→	5.34	(+0.36)
・ハラスメントの予防・解決に向けた取組が社会全体として進んでいると思うか	5.22	→	5.58	(+0.36)
・全体として、将来の生活に不安を感じているか	4.22	→	4.50	(+0.28)

（６）年代別の評価

年代別の合計で見ると、18～29 歳や 40 代、60 代は上昇したが、その他の年代は低下した。

	18～29 歳	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代	80 代以上
R8	104.07	93.91	99.56	95.88	99.35	99.59	98.85
R7	102.27	97.32	94.59	96.40	95.75	99.80	101.88
R8-R7	+1.80	-3.41	+4.97	-0.52	+3.60	-0.21	-3.03

【点数が減少した年代の主な項目】

○30 代（-3.41 点）	(R7)		(R8)	(R8-R7)
・日頃から節電・省エネに取り組んでいるか	7.00	→	6.00	(-1.00)
・芸術文化を楽しむ機会を持っているか	5.66	→	4.81	(-0.85)
・住んでいる地域で、異なる世代の人と付き合いがあるか	5.87	→	5.09	(-0.78)

○80 代以上（-3.03 点）	(R7)		(R8)	(R8-R7)
・ボランティアなどで社会のために活動しているか	5.81	→	5.07	(-0.74)
・職場や学校、家庭以外に安心感や充実感を得られる場があるか	6.47	→	5.83	(-0.64)
・住んでいる地域をより良くしたり盛り上げる活動に参加しているか	6.24	→	5.61	(-0.63)

【点数が増加した年代の主な項目】

○40 代(+4.97 点)	(R7)		(R8)	(R8-R7)
・若者が希望を持てる社会か	4.00	→	4.92	(+0.92)
・多様な働き方を選択できる社会になっていると思うか	5.14	→	5.96	(+0.82)
・スポーツをしたりスポーツ観戦を楽しんでいるか	5.45	→	6.23	(+0.78)

○60 代(+3.60 点)	(R7)		(R8)	(R8-R7)
・ICT などにより便利に暮らせる社会になっているか	6.20	→	6.95	(+0.75)
・スポーツをしたりスポーツ観戦を楽しんでいるか	5.50	→	6.20	(+0.70)
・ハラスメントの予防・解決が進んでいる社会だと思うか	5.08	→	5.71	(+0.63)

○18 歳～29 歳（+1.80 点）	(R7)		(R8)	(R8-R7)
・住んでいる地域に自慢したい地域の宝があるか	6.01	→	7.11	(+1.10)
・住んでいる地域に関心があるか	6.50	→	7.40	(+0.90)
・住んでいる地域に愛着や誇りを感じるか	7.36	→	8.01	(+0.65)

Ⅲ　ビジョンの推進状況

１　自分らしく生きられる社会

①　自由になる働き方

いろいろな働き方を自分の意思で選ぶことができ
自分なりの役割を見出せる社会

【ワーク・ライフ・バランス、女性活躍、地元企業との連携】

○　ワーク・ライフ・バランスの全県推進拠点「ひょうご仕事と生活センター」および地域拠点（阪神・姫路）において、普及啓発・情報発信、相談・研修等を実施（R7 相談件数：2,036 件、R7 研修件数：263 件）

○　県立男女共同参画センター内の「女性就業相談室」における個別相談やハローワークと連携した職業紹介のほか、中小企業等の階層別女性社員研修等により女性の就業を促進（R7 相談件数：133 件、R7 職業紹介件数：795 件）

○　女性活躍に積極的に取り組む企業を「ひょうご･こうべ女性活躍推進企業（ミモザ企業）」として認定するとともに（R7 認定企業数：46 社）、ミモザ企業の価値向上と女子学生の県内就職・定着を図るため、大学出前講座やミモザ企業見学・交流会、セッションによるミモザ企業と女子学生の交流機会を創出（R7 ﾐﾓｻﾞｾｯｼｮﾝ参加者：149 人）

○　中小企業や社会福祉法人等の人材確保や若者の県内就職・定着を図るため、若手従業員の奨学金返済を支援している企業等に対し、費用の一部を支援する「兵庫型奨学金返済支援制度」を推進（R7 申請企業数：350 社、R7 申請者数 1,782 人）

企業向け WLB 講座
（キーパーソン養成講座）

企業×学生ミモザセッション

②　居場所のある社会

みんなに人とつながれる居場所があり
孤独を感じないで暮らせる社会

【課題を抱える子ども、ひきこもり、在宅障害者支援、DV 防止】

○　不登校の増加傾向が続く小学校について、不登校児童生徒支援員の全校配置に向けて段階的に配置支援を拡充するとともに、フリースクール等民間施設に通う不登校児童生徒の家庭に対して、民間施設での授業料等を補助する市町を支援

○　ひきこもり状態にある方の増加に加え、対象者の属性の多様化など支援のあり方が複雑化していることから、新たに、ひきこもり総合支援センターやひきこもり相談支援センター・ブランチ等と連携して市町へ広域的・専門的な後方支援を行う保健師等の専門職を県内５圏域に配置（R7 配置：5 地域、5 人）

○　親と生活する在宅の障害者の「親なきあと」を支えるグループホームにおいて、新規参入により増加する現状を踏まえ、グループホームの直接処遇職員の資質向上を目的とした研修を実施（R7 研修実施件数：2 件）

○　配偶者に対する人権侵害や子どもの人格形成に重大な影響を与えるＤＶを防止するため、市町、NPO 等と連携してＤＶ防止出前講座や学生向け啓発、SNS 等を活用した相談体制や困難な問題を抱える女性への支援に関するプラットフォームの構築などの防止対策を実施（R7 防止対策件数：5,039 件）

グループホーム支援力
強化研修

女性に対する暴力をなくす
運動ポスター

③　世界へ広がる交流

五国の多彩な魅力が人をひきつけ
国内外との双方向の交流が活発に行われる社会

【大阪・関西万博、五国の個性、交流人口、グローバル人材】

○　大阪・関西万博におけるひょうごの多彩な魅力を発信する関西パビリオン「兵庫県ゾーン」（来場者：43 万人）でのひょうごフィールドパビリオン等の多彩な魅力発信や、県立美術館ギャラリーでの来場者参加型展示である「ひょうごＥＸＰＯターミナル」（来場者：10 万人）を運営

○　「尼崎万博Ｐ＆Ｒ駐車場」の隣接地で、兵庫五国の魅力発信と交流人口の拡大を図るため、地域ごとの魅力ある出展や地域のプレーヤーによるステージイベント等を行うナイトマーケット「ひょうご楽市楽座」を開催（来場者：102,600 人）

○　地域社会で暮らす外国人が増えるなか、すべての人が安心して暮らし活躍できる多文化共生社会の実現に向けて、外国人が安心して就職し定着できるよう、働く環境が整った企業を認定する「ひょうごグローバル人材活躍企業認定制度」を運用（R7:認定 32 社、宣言 22 社）

○　県内外の外国人留学生等の県内就職に向け、留学生向け合同企業説明会（R7 参加企業：76 社）やひょうごのキャリアフェア in ベトナム（R7 参加企業：15 社）の開催、首都圏開催合同企業説明会におけるひょうごストリートの設置（R7 参加企業:11 社）により、県内企業とのマッチング機会を創出

ひょうご楽市楽座

留学生向け合同企業説明会

２　新しいことに挑戦できる社会

④　みんなが学び続ける社会

子どもの個性を伸ばす教育が行われ
大人になってからも学び続けられる社会

【高等教育の負担軽減、留学支援、地域に学ぶ体験学習、学ぶ環境の充実】

○　県が設置している県立大学（兵庫県立大学、芸術文化観光専門職大学）について、県内在住者の入学金及び授業料を学部、大学院ともに所得にかかわらず無償化するとともに、県外在住者の入学金及び授業料を支援

○　兵庫で学び、グローバルな視点・能力をもった国際的に活躍する若者の育成のため、留学先で個々の学びを深めるためにチャレンジする高校生を官民協働で支援(R7 支援：20 人)

○　高校生が地域資源を知り、見直しや活用を学び、「まちづくり」や「ビジネス」の提案や学びの成果をアウトプットすることで、地域とのつながりを創出し、地域創生に貢献する人材育成を図り、ふるさとへの愛着とプライドを熟成（全県立高等学校及び県立芦屋国際中等教育学校後期課程 153 校）

○　教員の業務負担軽減を図るため、県立学校への業務支援員の配置や市町立小中学校へのスクール・サポート・スタッフ配置支援を実施するとともに、部活動の地域展開等を推進するため、県における体制強化と市町における体制支援を実施

○　公民連携等の枠組みにより、高校生・受験生向け自習室の設置を呼びかけ、庁舎活用型、大学連携型、企業連携型により 1,350 席を設置

高校生チャレンジ留学

探究活動の複数班合同
スポーツフェスタ

⑤　わきあがる挑戦

アイデアを形にする実践が無数に行われ
新しいチャレンジが次々と生まれる社会

【起業支援、起業する若者への支援】

○　兵庫県を代表するスタートアップを育成するため、協業先・販路開拓を中心とした集中的な支援を実施（R7：5 社を認定・支援、NDA 締結 4 件、資金調達 2 件、実証実験 2 件）

○　機運醸成セミナーやメンターによる個別支援、プロトタイプ開発への補助を実施し、ものづくり分野でのスタートアップ等を支援（R7 実績：ものづくり企業 5 社を支援）

○　起業意欲がある若者に対し、トライアル起業プログラムにより自身が持つビジネスプランの実証の機会を提供。(R7 採択者のうち起業した人数：2 件)

○　商店街に継続的な賑わいを創出し潤いをもたらすため、商店街が行うイベントなどを支援(支援件数 83 件)

LEAP Forward HYOGO

START UP YOUTH FES

⑥　わきたつ文化

文化が暮らしの中心にあり
伝統と革新が織りなす多彩な表現活動が展開される社会

【誰もが芸術文化を楽しめる環境、障害者アート、若者による発信、プロスポーツクラブとの連携】

○　開館 20 周年を記念して、県立芸術文化センターにおいて、佐渡裕芸術監督プロデュースオペラや世界のオーケストラ、古楽、ジャズ、伝統芸能から最先端の演劇作品などの特別公演を実施（来館者：689,989 人）

○　県民が芸術文化に親しむ機会を提供する「ひょうごプレミアム芸術デー」を実施（R7 実施期間：7/9～15、県立施設 15 施設、市町立施設 75 施設、民間施設 24 施設）

○　日ごろ映画観賞に困難を感じている障害のある方、その家族等を対象としたユニバーサルな映画鑑賞会や、障害のある方の自己表現や社会参加等を目的とした表現の場となるユニバーサルなミュージックフェア等を開催し、障害者芸術作品等の発表機会の確保、鑑賞機会の拡大、活動を支える人材を育成

○　ヒョーゴ・ミュージアム・サポーターズが若者の目線で作成した魅力発信のための PR 動画の万博会場での放映や、「ひょうごフレンドシップウィーク」に合わせて、各県立社会教育施設がブースを出展する魅力発信イベントを実施

○　県内のプロスポーツクラブ等と連携し、子どものプロスポーツ試合観戦無料招待や選手・スタッフによる子ども向け教室を開催

ユニバーサルな
ミュージックフェア

プロスポーツ

3　誰も取り残されない社会

⑦　みんなが生きやすい地域

年齢、性別、障害の有無、国籍などに関わりなく
一人ひとりの個性が大切にされる社会

【ヤングケアラー、ケアリーバー、ユニバーサル社会、SNS による誹謗中傷対策】

○　「兵庫県ヤングケアラー・若者ケアラー相談窓口」に、18 歳以上のﾔﾝｸﾞｹｱﾗｰ（若者ｹｱﾗｰ）を対象に、心理専門職によるカウンセリングを行う「メンタルサポートデスク」の追加や、ピアサポート実施団体への補助、オンライン交流会の開催、ﾔﾝｸﾞｹｱﾗｰ世帯への支援介入のきっかけとして一定期間、世帯全員の弁当配達などにより支援

○　ケアリーバーの将来の選択肢を広げ、学びや好奇心を満たす環境を整備するほか、大学進学支援セミナーにより自立生活を支援（R7:セミナー2 回、参加者 48 人）

○　年齢、性別、障害の有無、言語、文化等の違いに関わらず多様な人が活躍できるユニバーサル社会の実現に向けて、万博テーマウィークと連携して、講座・体験会・展示販売等のイベントを開催（8/9、参加者：約 400 人）

○　インターネット上の誹謗中傷、差別等による人権侵害の防止に関する条例の制定を踏まえ、県民への広報啓発（SNS 広告等を活用した啓発ｷｬﾝﾍﾟｰﾝ、著名ｽﾎﾟｰﾂ選手による啓発ﾒｯｾｰｼﾞの発信等）や、弁護士相談の休日開設日拡充（毎週木曜日・毎月第 3 日曜日に実施）による、被害者救済支援の強化等を実施（R7 相談件数:342 件）

若者ケアラーメンタルサポートデスク

STOP SNS 誹謗中傷啓発ポスター

⑧　安心して子育てできる社会

地域に見守られながら安心して子育てができ
多様な家族の形を受け入れる社会

【不妊治療、出産・子育て、子どもの遊びの場充実、住まい支援】

○　不妊治療先進医療の助成対象医療機関を近隣府県（大阪府、京都府、鳥取県、岡山県、徳島県）に拡充したほか、不妊治療と仕事の両立支援として、「ワーク・ライフ・バランスフェスタ 2025 不妊治療と仕事の両立支援フォーラム」を開催、専門家による企業相談、従業員向け研修を実施

○　予期せぬ妊娠や支援が必要な妊婦（特定妊婦等）に対し、産前産後の心理的ケアや保健指導、生活相談、養育支援を実施する施設を拡充（1 施設→2 施設）するとともに、新生児必需品の購入費や就職支度資金への補助を拡充

○　保育士の人材確保を促進するため、高校生を対象に仕事の魅力ややりがいを体感してもらうため、保育所での仕事体験を実施（R7 参加高校生：248 人）

○　県立都市公園において、子どもに人気のある遊具の整備や日よけやベンチの設置、プロ選手等の指導者派遣やスポーツイベントを実施

○　県営住宅の子育て世帯向けのﾘﾉﾍﾞｰｼｮﾝ改修（子育て世帯支援ｸﾞﾚｰﾄﾞｱｯﾌﾟ改修　R7 改修戸数：74 戸）や、民間住宅における阪神間の市町と連携した県外からの住替を支援したほか、子育て住宅促進区域を指定し、住宅の取得や子育て支援施設の開設等を重点的に支援（R7：住替 233 件、新築取得 44 件、中古 17 件、子育て支援施設 1 件）

高校生のための保育の仕事体験

子育て世帯支援グレードアップ改修

⑨　安心して長生きできる社会

充実した医療・福祉サービスを受けられ
何歳まで生きても安心な社会

【認知症予防、介護サービス、救急医療、健康増進】

○　地域の認知症医療体制充実のため、認知症疾患医療センターとかかりつけ医や対応医療機関の連携強化や、医療従事者への認知症対応力等の資質向上、地域包括ケアシステム構築における活躍を促進するための研修等を実施（R7 受講者数：1,009 人）

○　若年性認知症支援センターに若年性認知症専門の相談員を配置し、相談や当事者同士の交流を支援するほか、市町・関係機関等との連携を促進（R7 相談件数：689 件）

○　定期巡回・随時対応型訪問介護看護の補助基準額・負担割合等を見直すほか、看護小規模多機能型居宅介護に対象を拡充し、24 時間対応在宅介護サービスへ参入を促進

○　救急車を呼ぶべきか迷った時の救急医療相談および医療機関案内を行う 24 時間 365 日対応の電話相談を県内全市町で実施

○　がん検診受診率の向上に向けて、市町向けのがん検診受診率向上に係る研修会の実施や、協定企業と連携して作成したがん予防に関する動画を活用した普及啓発を実施（R7 研修会実施回数：1 回）

若年性認知症相談ガイドブック

#7119 チラシ

４　自立した経済が息づく社会

⑩　循環する地域経済

地域の課題に応える仕事が次々と生み出され
地域の中で価値が循環する社会

【中小企業、地場産業、DX 化、持続可能な産業】

○　大学低学年時からの県内中小企業・地場産業等での各種インターンシップ事業の実施により、大学生等の県内就職・定着とキャリア形成を支援

○　地場産業の持続的な発展を図るため、産地組合等の新商品開発、国内外販売開拓、人材育成などを支援し、産地のブランド力を向上するほか、産地の現状を踏まえた戦略的な計画策定と事業展開を支援（R7 戦略的な中期ビジョンの策定：6 産地）

○　大阪・関西万博での地場産業を PR する地場産業ブースの出展（4/26～30）や、ひょうご EXPOweek「ひょうごの成長産業と地場産業」期間中（8/30～9/8）に、県内商業施設において展示販売会を開催

○　ＤＸアドバイザーの指導・サポートのもと実践するＤＸ取組手法をモデル事例として中小企業のＤＸを促進（R7：ＤＸ実践ﾁｬﾚﾝｼﾞ企業 2 社、ｵﾌﾞｻﾞｰﾊﾞｰ 19 社・団体）

○　企業経営に SDGs を導入し、企業価値や競争力の向上を図るため、宣言企業向けに、GX（ｸﾞﾘｰﾝﾄﾗﾝｽﾌｫｰﾒｰｼｮﾝ）分野で、省エネ最適化診断等経費を支援するとともに、県内中企業をひょうご産業 SDGs 推進宣言企業・ひょうご産業 SDGs 認証企業として登録、公表（R7:宣言企業 5,934 社、認証企業 505 社）

４月ひょうご国
（大阪・関西万博への出展）

GX 診断補助金チラシ

⑪　進化する御食国

多様な気候風土を活かして多彩な食を生み出し
地域に豊かな食が行き渡る社会

【環境創造型農業の推進、県産農林水産物の消費・輸出拡大、温暖化対策、多様な担い手の確保･育成】

○　大阪・関西万博のひょうご EXPOweek 期間中、環境に配慮した農業に先進的に取り組む自治体・団体等と連携し、環境学習発表や講演会、コウノトリ育む農法取得水田の視察などの環境創造型農業サミットを開催（6/7：参加者 352 人）

○　学校給食での有機農産物の活用を促すため学校等での出前講座や県産有機農産物を提供（R7:5 市町）するほか、ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ派遣や使用頻度が高い野菜の生産体制を構築する学校給食ﾌｧｰﾑを育成、学校給食との調整を行う体制のﾓﾃﾞﾙを構築（R7：5 箇所）

○　フィールドパビリオン認定生産者と消費者等との交流機会となる即売会や、県産食材の特徴を生かしたメニューを考案・提供するフェアの開催、日本最大級の食品輸出展示会「日本の食品輸出 EXPO」への出展を促進（R7 出展：3 社）

○　温暖化に対応した本県オリジナル品種の迅速な普及を図るため、品種混合防止対策経費の補助や新たな種子生産に必要な種子専用コンバイン等の導入経費を補助

○　新規就農者をサポートする親方農家等を育成するため、ひょうご農業 MBA 塾修了者等を対象に育成講座を開設するほか、就農相談体制を強化するため、地域就農支援センター職員等を対象にスキルアップ研修を開催

環境創造型農業サミット
小学生による環境学習発表

有機農業の出前講座による
食農教育（学校給食関係）

⑫　活動を支える確かな基盤

交流と安全の基盤が整い
自ら危機に備える文化も根付く強靭な社会

【充実した交通基盤、防災･減災、犯罪や事故の減少】

○　県の大交流圏を支える高規格道路ネットワークの早期整備を推進
（R7:全体延長 916.5km 中、開通済 781.1km(85.2%)[R6:776.7km、84.7%]、整備中 52.2km(5.7%)[R6:56.6km、6.2%]、未着手 83.2km(9.1%)[R6:83.2km、9.1%]

○　ひょうご EXPOweek の一つ「災害からの創造的復興」をテーマに、創造的復興ウィーク（9/15～21）として、ひょうご楽市楽座への出展や万博会場コリドー・県民局等でのパネル展示を実施するとともに、創造的復興サミット（9/20）を開催

○　能登半島地震での課題を踏まえ、災害対策本部体制の強化を図るための他機関連携型訓練、被災者支援システムの導入、災害用備蓄物資等管理・支援体制の充実強化、フェニックス防災システムの更新を実施

○　復興まちづくり専門家の高齢化に対応するため、ベテランと若手の専門家を珠洲市等に派遣し、復興支援を通じて、本県災害時に対応可能な専門人材を育成

○　65 歳以上の高齢者へ外付け自動録音装置を無償で配付（R7：約 7,600 台）するとともに、特殊詐欺等を疑似体験する体験型講習会等を実施

東播磨道小野ランプ付近
（R7.11 全線開通）

創造的復興サミット

5　生命の持続を先導する社会

⑬　カーボンニュートラルな暮らし

自然との共生が日々の暮らしに浸透し
地域と世界の持続可能性が高まる社会

【水素社会、再生可能エネルギー、脱炭素、自然との共生】

○　「水素社会」の早期実現に向け、2050 年における水素社会の将来像をイラスト等により分かりやすく示すなど、「兵庫水素社会推進構想」を改定（R8.3）するとともに、若者向け SNS 用動画により、水素への理解促進及び普及啓発を図った

○　大規模ステーション整備への補助や水素消費量の大きい燃料電池トラックの導入補助を拡充し、水素モビリティの普及基盤となる水素ステーションを整備（県内 6 基）（R7 整備・導入実績　水素 ST:1 件（神戸）、燃料電池小型トラック:2 件（神戸））

○　自家消費型の住宅用太陽光発電設備・蓄電池の導入や県内中小事業者用の屋根置き型、ソーラーカーポート型の太陽光発電設備、また、県内事業者等の木質バイオマスボイラーの導入を補助することにより再生可能エネルギー導入を促進

○　GHG（温室効果ガス）排出・吸収の枠組を検討・分析し、本県の取り得る長期的な道筋を示す「ひょうご版 2050 年カーボンニュートラルロードマップ」として作成

○　放鳥 20 周年に合わせ、フィールドパビリオン体験プログラム認定のコウノトリの郷公園において、ｺｳﾉﾄﾘを近くで観察でき、給餌体験やｺｳﾉﾄﾘを育む自然環境を身近に体験できる観察広場内に給餌用ｹｰｼﾞや遊歩道を整備（R7 来場者：77,937 人）

若者向け啓発動画

コベルコ神戸水素ステーション

⑭　分散して豊かに暮らす

自然の豊かさを享受する暮らしが各地で営まれ
大都市集中が緩和した社会

【多自然地域の活性化、県民主役の地域創生、地域人材の発掘・育成、自然環境共生】

○　大阪・関西万博のひょうご EXPOweek 期間中、兵庫津ミュージアム「ひょうごはじまり館」において「ひょうご里山・里海国際フォーラム」を開催し、里山・里海の重要性や保全と再生に向けた取組を国内外に発信（9/27～28：参加者 406 人）

○　地域の実情や特性に即した多様な地域支援手法や、地域づくりに関わる外部人材の発掘・活用手法などを先進事例調査やﾋｱﾘﾝｸﾞ等からﾓﾃﾞﾙ化し、その成果を市町や地域支援者へ展開するなど、「持続可能な多自然地域づくりプロジェクト」の推進を強化

○　地域創生の各主体が交流する場として地域創生ﾌｪｽの開催や（8/30：参加者約 1,000 人）、地域課題の解決や地域創生に資する先導的・波及的取組を支援（R7 支援：8 件）

○　地域づくりのﾄｯﾌﾟﾗﾝﾅｰである「すごいすと」のもとで大学生等の若者が、ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄの企画や運営の活動を体験（地域活動ｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ）するとともに、WEB ｻｲﾄや SNS 等で活動の様子を発信し、地域のﾈｸｽﾄﾘｰﾀﾞｰを発掘（R7:ｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ 19 人）

○　ツキノワグマ管理の強化、シカ、イノシシの市街地出没が懸念される県南部地域での獣害対策強化、ICT 技術とデータに基づく効率的な捕獲や後追い、集落点検を行う「スマート獣害対策モデル集落」を育成（R7：17 件）

里山・里海国際フォーラム

地域創生フェス 2025
「カケル DAY」

⑮　社会課題の解決に貢献する産業

兵庫発の社会課題を解決する産業で
暮らしの持続可能性を高め国内外を先導する社会

【社会課題の解決に貢献する産業、暮らしの持続可能性を高める産業】

○　多様な主体が連携・協働して SDGs を推進するため、「ひょうご SDGs　Hub」を軸に「知る」「取り組む」「つながる」事業を展開（R7 末登録数：1,415 団体）

○　県内航空・宇宙産業の発展のために、サプライヤーの新たなニーズに特化したセミナーや新たな技術・品質管理指導による技術指導のほか、販路拡大のため BtoB 展示会出展を支援（R７展示会出展支援：8 社）

○　県内外の理工系大学の学生等と県内中小製造業とのマッチング機会を創出するため、学生と企業社員との合同交流会や産業見本市の見学・説明会の実施等、理工系人材の獲得に向けた支援を展開

○　直面する社会課題をスタートアップ事業者等が有する革新的な技術を活用して解決を図り、その成果を他自治体に横展開していくひょうご TECH イノベーションプロジェクトを推進（R7:14 件の課題にスタートアップをマッチング）

○　空飛ぶクルマの社会実装に向け、楽市楽座会場において、座談会、フライト見学・体験、VR 体験イベントを実施（8/2～3、参加者約 4,900 人）したほか、万博後の社会実装を目指し、事業者の実証実験や離着陸場整備準備を支援（R7 実績：4 件）

理工系学生のための
魅力的な企業発見フェア
（国際フロンティア産業メッセ会場）

ひょうご楽市楽座会場における
空飛ぶクルマのデモフライト